



活動プランニュース



京都府丹後広域振興局

☎627-8570 京丹後市峰山町丹波855 ☎0772-62-4300 FAX0772-62-5894
ホームページ <http://www.pref.kyoto.jp/tango/>

第2号



京丹後市

●久美浜湾



伊根町

●舟屋

「丹後活動プラン」の中間案を公表

経済・社会の構造的な変化とともに、人、もの、情報の動きは加速・拡大され、他方では、急激な高齢化も進んでいます。このような時に、時代の流れに翻弄されるのではなく、独自の未来を切り拓いていくためには、これまでの制度や手法にとらわれず、それぞれの立地条件を生かして、地域が主体的に行動していくことが求められています。

丹後には、変化に富み人々を魅了する素晴らしい自然景観、古代から現代に至る歴史と文化、豊かな食と温泉、蓄積された技術をもつ織物など、様々な資源や魅力があり、大きな可能性があります。

京都府丹後広域振興局では、丹後に関わる主要な分野の今日から明日への方向を提示する、地域振興計画「丹後活動プラン」の策定を進めており、この度、その中間案をまとめました。

この中間案に対する府民の皆様からのご意見・ご提案を広く募集します。



岩滝町

●クアハウス岩滝



加悦町

●ちりめん街道



宮津市

●天橋立



野田川町

●太陽の笑顔15万本

過去から現在に至る歴史、人々の活動など

丹後には尽きない魅力があります



▲「丹後ちりめん」をはじめとする絹織物の産地として全国一の規模を誇ります。



▲丹後は「機械金属業」の一大集積地。今や地域を支える重要な産業です。



▲弥生時代には、大陸との交流が活発であったと考えられています。(左) 函石浜遺跡(京丹後市久美浜町)から出土した中国「新」時代の「玉莽の貨泉」(原品・京都大学総合博物館所蔵)(右) 大風呂南墳墓群(岩滝町)で発見された、ガラス製の腕輪「ガラス釧」



▲浦嶋神社(伊根町)の「玉手箱」。この他、丹後には丹後七姫など多くの伝説が伝わっています。

プランの考え方

このプランは、丹後のもっているものを伸ばし、広げ、新たな視点を加える、これを通して、
「持てるものを誰もが生かせる」
「丹後は今日も活動している」
 という主体的な地域づくりを提案するものであり、民間、公共を問わず、広く丹後の活動主体とともに、プランを推進し、丹後の新たな時代を共有したいと考えています。

丹後活動プラン(地域振興計画) 中間案の概要

ここでは、中間案に記載している「活動方策」の項目をご紹介します。

活動方策

プランのベースと期間

学識者、地域づくり・まちづくり関係者及び地元活動関係者による集中ディスカッション(公開形式)を各分野で開催し、また、地域の関係団体や組織、自治体との意見交換、さらに地域の人たちの意見募集などを行い、それらを基礎にプランを組み立てています。今問題として私たちが意識していることからスタートしており、変化の激しい現在の状況のもとでは、プランの射程は当面3～5年程度の期間となります。

観光・レクリエーション分野

変化に富んだ美しい自然や古代から現代に続く人々の様々な営みなど、丹後がその魅力を発揮して多くの人たちとの楽しく豊かなかかわりを発展させていくことを目指し、社会の動向を頭に入れて丹後の可能性を広く点検し、開いていく必要があります。

丹後の新たな魅力を引き出していく

- ①砂嘴、断崖など美しく興味深い自然を有する半島
- ②自然のダイナミズムを感じさせる冬の厳しい海と温泉・豊かな食物との対比
- ③「海の駅」や海の道などによる交流拡大
- ④日本の原風景的魅力を持つ山里、清流
- ⑤様々なテーマによる歴史・文化の楽しみや追体験
- ⑥農と食、織物等生産面の魅力
- ⑦温泉と海と森林の結びつきによるリフレッシュエリア
- ⑧自然共生・循環型社会システムの体験、学習
- ⑨ランドマーク天橋立と西の入口久美浜



魅力を開花させる基盤を整えていく

- ①観光戦略の基本の点検
- ②中核となる活動体の形成とエキスパートの育成
- ③基盤施設の整備と活用
- ④効果的な情報提供・キャンペーン
- ⑤観光エリアとしての質的向上と魅力ある地域社会の形成

農林水産業分野

自然とのつながりの中にある農山漁村の生活の場・生産の場としての機能を整え、環境と安全を重視し、地域資源を生かす生産を広げ、流通を多様化していく必要があります。

自然とのつながりを基礎に生産活動と地域を支えていく

- ①地域としての一体的な活動の推進
- ②NPO等の参加拡大
- ③生産の組織化、経営能力の向上
- ④自然共生・循環型社会の基礎づくり

新たな生産・販売チャンネルを開拓する

- ①安心・安全、地域循環型の生産・消費
- ②エコファーマー等の努力が評価される価格形成
- ③高齢者による生産への工夫
- ④新たな流通チャンネルの拡充
- ⑤地域材流通システムの整備と林産物の生産・販売の拡大
- ⑥職根資源の多角的利用、養殖の推進と流通チャンネルの多様化
- ⑦丹後あじわいの郷の機能向上と海業等との連携



担い手・後継者を育てていく

- ①中核的担い手の活動力の拡充
- ②次代の担い手の育成
- ③新たな農林水産業参入者等への機会を開く
- ④生きた知識・技術を学ぶ仕組みをつくる

織物、機械金属業等地域産業分野

中核となる織物業と機械金属業の可能性を伸ばすとともに、地域の資源から新たな産業の芽を引き出し、また生活の質を高めるものとサービスの流通を円滑にしていく必要があります。

丹後ちりめんを中心とする織物産地としての可能性を追求していく

- ①品質の維持、新素材を生み出す工夫
- ②生活や世代に応じた和装の追求と観光への活用
- ③海外にも視野を向けた事業展開の推進
- ④企画・デザイン力の強化



機械金属業の高いポテンシャルを生かしていく

- ①技術者・技能者の確保
- ②技術・技能の向上と新たな事業活動の拡充
- ③インフラ(産業基盤)整備の推進

新たな産業の構図を作っていく

- ①新産業の開拓
- ②地域条件を生かした商業機能の展開

生活・地域づくり分野

現代社会の中にあって、人口の流出と高齢化に対し、地域の在り方を点検して、新たな仕組みや活動を広げ、また安心・安全を確かなものにしていく必要があります。

生活の基礎を固めていく

- ①子どもと家庭に関わる新たな課題への取組
- ②高齢者が主体となる地域の活動力の再構成
- ③地域での活動を広げていく条件整備

丹後の文化や自然を生かし、新たな活動を拓く地域づくりを進めていく

- ①地域文化の継承と交流の推進
- ②青少年の地域理解と活動の拡大
- ③空スペースや丹後のダイナミックで変化に富んだ美しい自然を生かした文化・創作活動の展開
- ④循環型社会や自然との共生を基礎とする地域づくり



安心・安全の基礎をつくっていく

- ①災害復旧の早期完了と防災施設の整備
- ②防災体制の強化
- ③保健・医療体制の充実

各分野を支える基礎条件

地域内外の交流を活発にする道路やIT等の基盤の整備と、各地で人と活動を結ぶ組織の確立及びそのネットワークが基礎条件となります。

地域内外の交流を支え、活発にする基盤の整備

- 京都縦貫自動車道、鳥取豊岡宮津自動車道等幹線道路及び生活道路の整備
- 自然の保全・再生
- 北近畿タンゴ鉄道、路線バスや公共バスの活用による交通手段の確保
- ブロードバンドの拡充及び情報活用技術の普及・高度化

地域の活動組織の確立とネットワークの拡充

- 地域の生活を支える目的を明確にした機能的な活動組織、産業や福祉、文化等様々な分野における個人やグループの力を結集するNPO等の組織の確立と連携の拡充

「丹後活動プラン」は既に動き出しています。

丹後広域振興局では、平成17年度当初予算案の地域戦略推進費の中で、次の方向で地域づくりを考えており、府議会での審議をお願いしています。

<平成17年度当初予算案における地域づくりの方向>

- ▶丹後の魅力を総合的に生かすリフレッシュ機能の拡充・発揮
- ▶環境共生・循環型社会の推進
- ▶丹後の農と海の魅力の全開推進
- ▶地域コミュニティの機能向上、自主・自立の地域づくり
- ▶「丹後ちりめん」の新展開による丹後産業の活性化
- ▶長寿活動地域の推進
- ▶地域間交流基盤整備・安心安全な地域づくり



皆様からのご意見をお待ちしています

中間案を読みたいんだけど…

中間案の全文は、京都府峰山総合庁舎又は宮津総合庁舎の府民ホールでご覧いただくことができます。また、丹後広域振興局ホームページ(<http://www.pref.kyoto.jp/tango/>)の丹後活動プランのページでもご覧いただけます。

意見募集の期間は…

募集期間は平成17年3月3日(木)までです。

意見を提出するには…

下のハガキをご利用ください。
その他、ファックス (0772-62-5894) や E-mail (tanshin-ki-kikaku@mail.pref.kyoto.jp) でも提出いただけます。なお、この場合は、件名を「中間案への意見」としてください。
また、電話による意見提出は、ご遠慮願います。
ご意見の内容を確認させていただく場合がありますので、住所、氏名、電話番号をご記入ください(公表はしません)。

「丹後活動プラン」策定までの主な経過

7月21日	観光・レクリエーション分野集中ディスカッション
8月6日 27日	農林水産業分野集中ディスカッション 観光・レクリエーション分野集中ディスカッション(番外編)
9月12日 21日 22日	たんご活動プランニュースによる意見募集 商工業分野集中ディスカッション 農林水産業分野集中ディスカッション(番外編)
11月14日	生活・まちづくり分野集中ディスカッション

上記提案をベースに関係団体、管内市町との意見交換を実施し、中間案を策定

3月3日まで たんご活動プランニュース等による意見募集(第2回)

3月末日 「丹後活動プラン」策定

納税はお早めに! 夜間納税窓口を開設します

2月24日(木) 午後8時まで
3月24日(木) 午後8時まで
納税証明の発行も行いますので、ご利用ください。

問 丹後広域振興局税務室
(京丹後市峰山町丹波855)
Tel 0772-62-4303
Fax 0772-62-5894

丹後あじわいの郷 からの

お知らせ

イベント情報

- 3月 6日 ひな祭りコンサート
- 13日 ホワイトデー花火大会
- 26~27日 フリスビー・ドッグ大会
- 4月 3日 サクラ祭
- 24日 開園記念イベント

花はな祭壇コンクール参加者募集

花壇(2m×2m)づくりの腕を競います

内容

花植期間 4月23~30日
審査、授賞式 5月29日
参加費 無料
申込期限 4月15日まで

問 丹後あじわいの郷 花はな祭係
(京丹後市弥栄町鳥取123)
Tel 0772-65-4461
Fax 0772-65-4194



いただいたご意見等については、それに対する丹後広域振興局の考え方を整理し、ホームページで公表する予定です。
個々の意見等には直接回答いたしかねますので、ご了承ください。

問い合わせ先

丹後広域振興局企画振興室

Tel 0772-62-4300
Fax 0772-62-5894

郵便はがき



料金受取人払 6278790

京丹後市峰山町丹波855

京都府丹後広域振興局
企画総務部企画振興室

切手不要

★「丹後活動プラン」に対するあなたのご意見をお聴かせください。

★下記の欄を記入してポストへ

(〒 -)
住所 _____
氏名 _____ 年齢 _____
電話 _____

このはがきの作り方

